



## 第6回 JBCF 大星山ヒルクライム

# TECHNICAL GUIDE BOOK



## 大会実施概要

### OUTLINE OF THE EVENT

Ver-20191008

- ◆開催日 2019年10月13日(日)
- ◆開催地 山口県平生町 大星山特設コース
- ◆主催 JBCF(一般社団法人 全日本実業団自転車競技連盟)/平生町観光協会
- ◆共催 平生町
- ◆主管 山口県自転車競技連盟
- ◆協力 山口県/平生町教育委員会/(公財)山口県体育協会
- ◆ツアー協賛 (株)シマノ/シマノセールス(株)/(株)あさひ/江崎グリコ(株)/  
(株)ちゃりカンパニー /パナソニックサイクルテック(株) / (一社)自転車協会
- ◆特別協賛 丸久グループ/モンロー洋菓子店

# 1.スケジュール

内 容	開 始 - 終了	場 所
10月13日(日)		
駐車場オープン	6:00	
受付 一般の部	7:30 - 8:15	受付テント
ライセンスコントロール	7:30 - 8:30	受付テント
開会式	8:30	表彰ステージ
マネージャーミーティング	8:40 - 9:00	受付テント付近
交通規制開始	9:00	
一般の部 1組	9:30	8.0kmコース
一般の部 2組	9:33	8.0kmコース
一般の部 3組	9:36	8.0kmコース
E1	9:39	8.0kmコース
F	9:42	8.0kmコース
E2	9:45	8.0kmコース
E3	9:48	8.0kmコース
表彰式	13:00 - 13:30	表彰ステージ
交通規制解除	競技終了後	

- ・スケジュール及び競技内容は変更する場合があります。
- ・予測できない事故や天候の変化により競技運営が不可能とレースディレクターが判断した場合、大会を中止または内容を変更することがあります。この場合参加料は返金いたしません。

# 2.競技内容

クラス	距離	レース格付
E1	8.0km	H
E2	8.0km	H-2
E3	8.0km	H-3

- ※本大会は個人及びチームの年間総合ランキング対象大会です。
- ※運営規程および上記のレース格付に基づきポイントを付与します。

# 3.競技規則

日本自転車競技連盟の競技規則集、『JBCF2019 競技運営規定JET/JFT/JYT』の最新版、大会特別規則により運営いたします。

『JCF競技規則集』

<http://jcf.or.jp/road/rule/>

『JBCF2019 競技運営規定JET/JFT/JYT』（JBCFサイト内）

<http://www.jbcf.or.jp/membership/guide.html>

- (1)ボディゼッケンは腰の位置に縦に2枚、背骨を挟んで左右に5cm離して装着してください。
- (2)ボディゼッケンを緊急の際に使用するのでJET/JFT/JYT運営規定第6節〈救護〉を参照ください。
- (3)ジュニア、ユースの選手のギア比規制は、JCFの競技規則に準じます。
- (4)重量を調整する目的の付加物は認めません。

## 4.その他参加にあたっての注意事項

- (1) レーススタート時間、表彰式開始時間は、変更の可能性があるので注意してください。
- (2) 会場周辺の道路を走行される場合は道路交通法を厳守し、モラルを持ち、マナーを守って行動してください。
- (3) スケジュール及び競技内容は変更する場合があります。
- (4) 土日両日参加する選手は「フレームプレート」「ボディゼッケン」「計測タグ」は同じものを使用します。
- (5) フレームプレートと計測タグを持ち帰ってしまった場合は早急に事業部（race@jbcf.or.jp）までメールしてください。
- (6) 予測できない事故や天候の変化により競技運営が不可能とレースディレクターが判断した場合、大会を中止または内容を変更することがあります。この場合参加料は返金いたしません。

【山口県自転車競技連盟 内 JBCF山口大会 事業部：080-6327-9036】

※緊急の際におかけください。大会会場でのみの使用となります。

## 5.コミッセール

レースディレクター : 山崎 隆明  
チーフコミッセール : 河賀 敦  
コミッセールパネル : 河賀 敦、多田野 和輝、田谷 善治

## 6.会場(詳細一覧)

【開催地】 山口県平生町大星山特設コース 全長約8.0km(標高差428m 平均斜度5.1%)  
山口県熊毛郡平生町大字平生村584 柳井紙工株式会社(駐車場)

### 会場への交通案内

※車での来場

山陽自動車道 玖珂ICより約30分(約19.5km)

熊毛ICより約25分(約17.5km)

※公共交通機関での来場

JR山陽本線・柳井駅下車、タクシーで10分(約5.0km)

防長交通バス・平生営業所下車、徒歩1分(約200m)

【大会本部】

OFFICIAL ZONE (柳井紙工駐車場) 競技本部テント(参照：P.6 MAP②)

【ライセンスコントロール】

OFFICIAL ZONE (柳井紙工駐車場) 受付テント(参照：P.6 MAP②)

クラス	場所	時間
一般	OFFICIAL ZONE 受付テント	7:30 - 8:15
JET、JFT	OFFICIAL ZONE 受付テント	7:30 - 8:30

【チームアテンダント・ライセンスコントロール】

OFFICIAL ZONE (柳井紙工駐車場) 受付テント(参照：P.6 MAP②)

※マネージャーミーティングの開始の10分前から、ミーティング開始時刻まで。

【マネージャーミーティング】

OFFICIAL ZONE (柳井紙工駐車場) 受付テント付近(参照：P.6 MAP②)

クラス	場所	時間
JET、JFT	OFFICIAL ZONE 受付テント付近	8:40 - 9:00

【役員ミーティング】

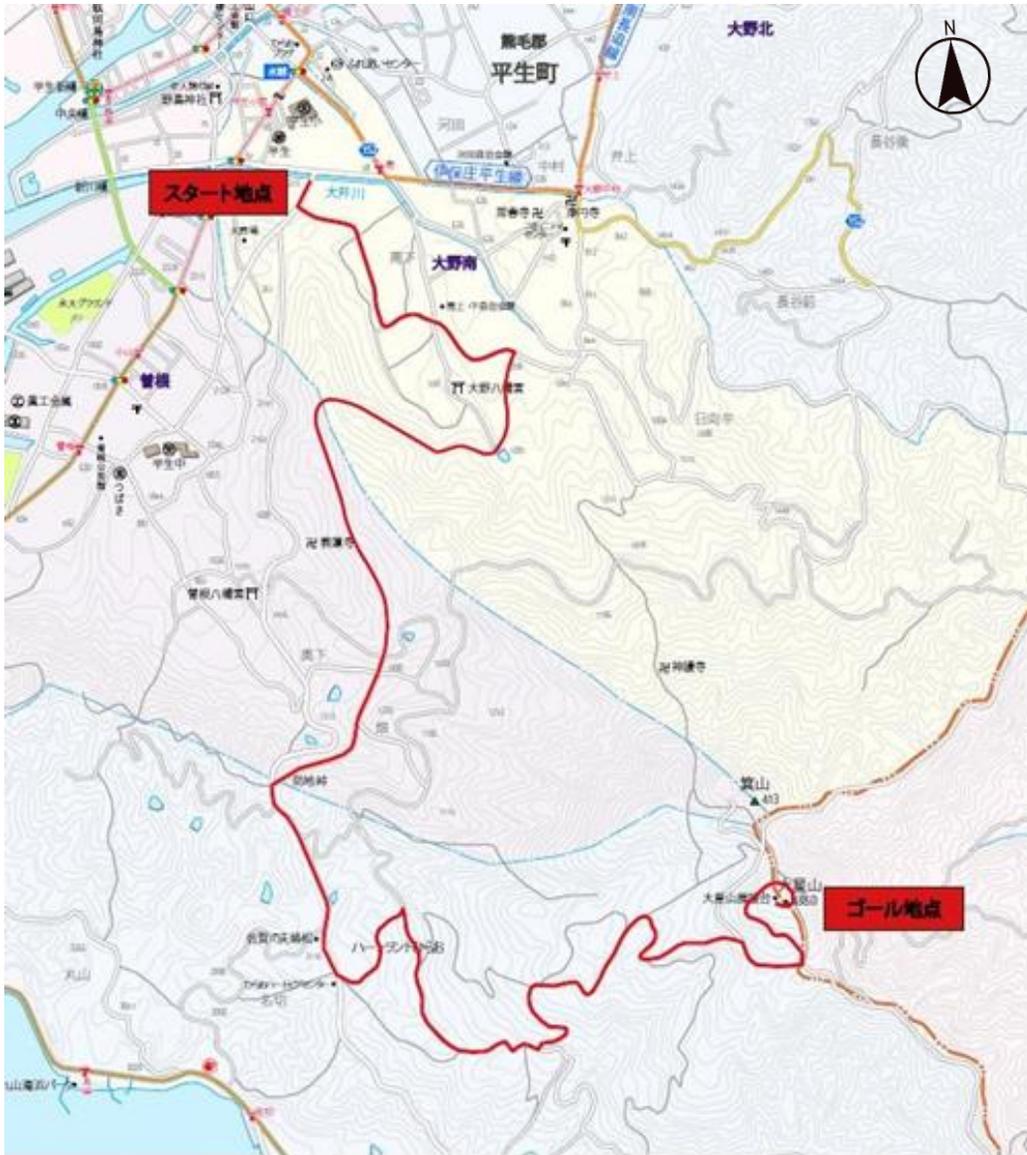
OFFICIAL ZONE (柳井紙工駐車場) 競技本部テント(参照：P.6 MAP②)

対象	場所	時間
競技役員	OFFICIAL ZONE 競技本部テント前	8:10 - 8:30

【選手・観戦者駐車場】

柳井紙工株式会社駐車場

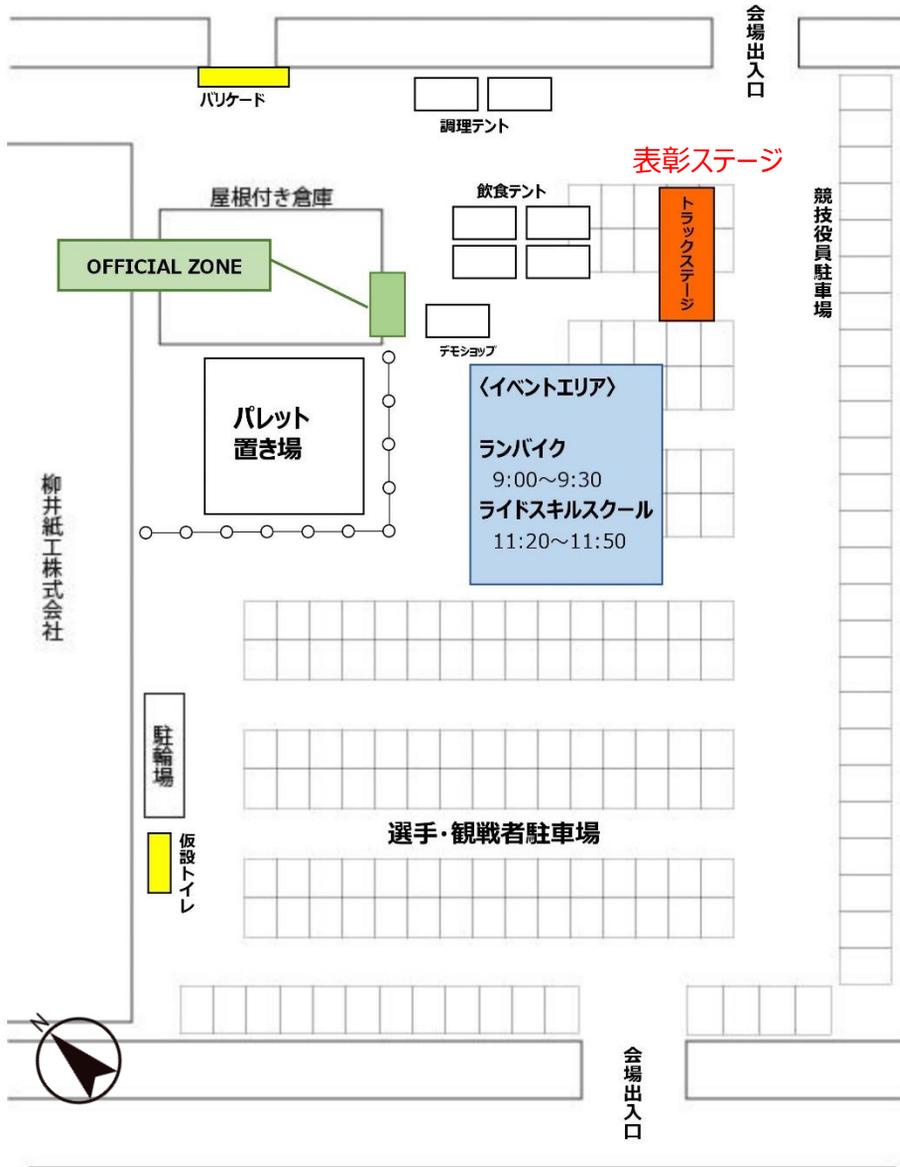
山口県熊毛郡平生町大字平生村584 (参照：P.7 MAP③)



コース高低図



柳井紙工駐車場レイアウト



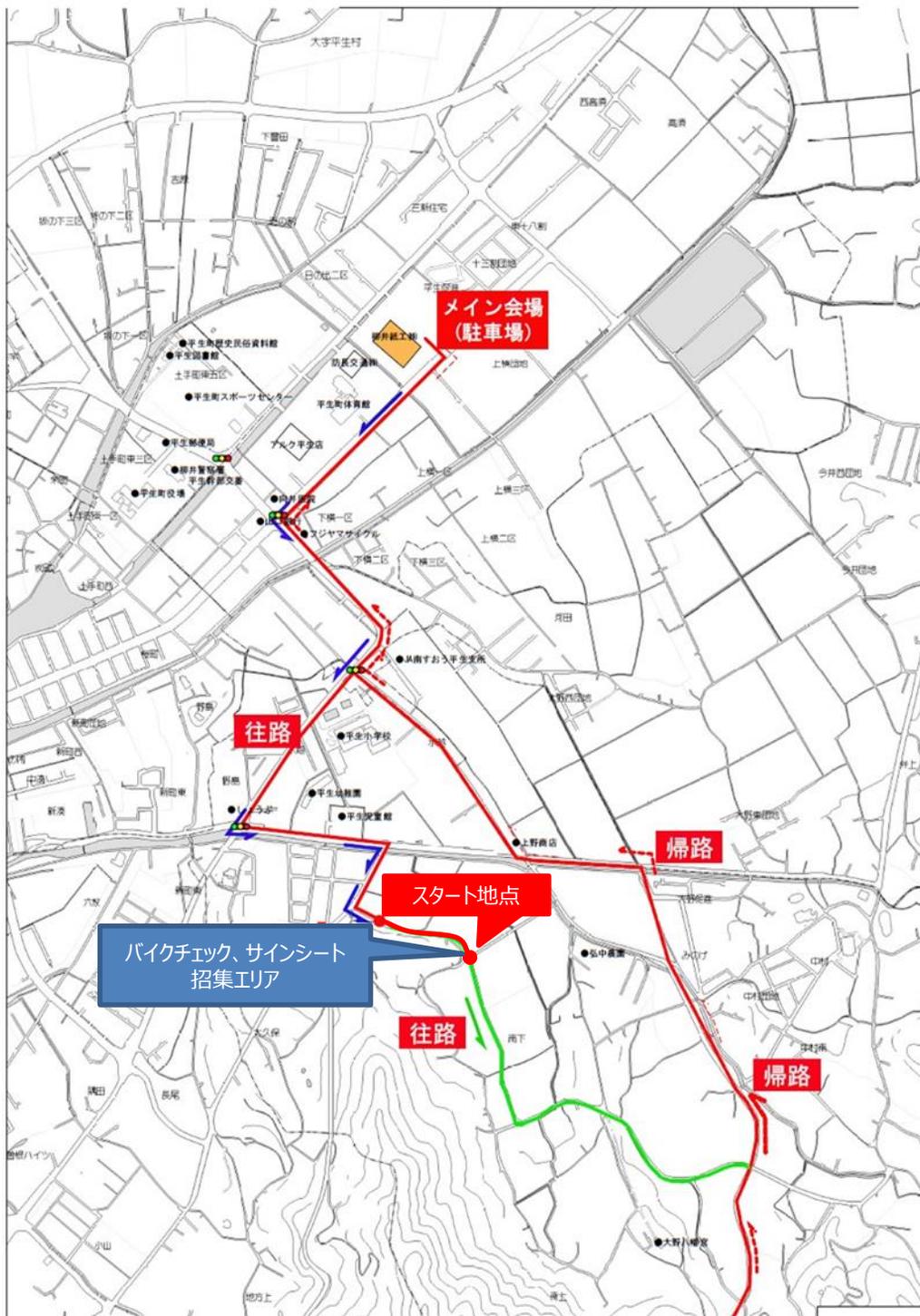
〈OFFICIAL ZONE〉

- ・競技本部テント
- ・受付テント
- ・表彰ステージ

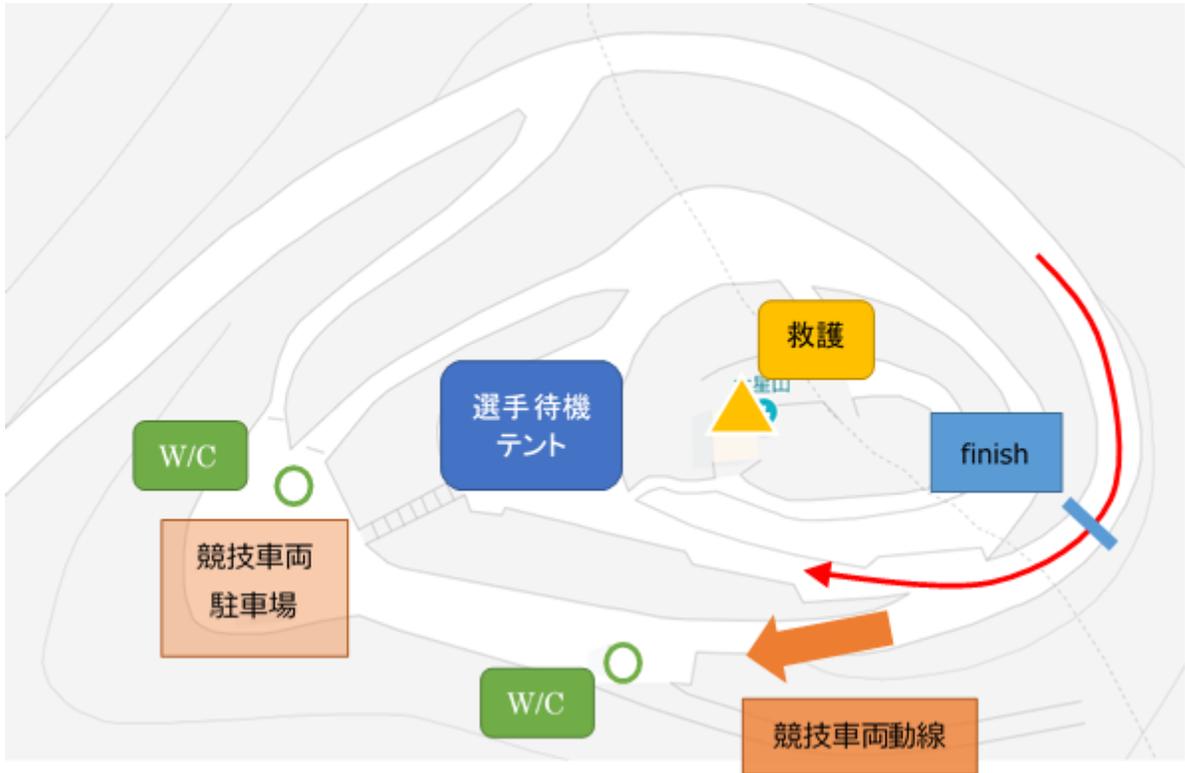
※バイクチェック/サインシートはスタート地点で実施するので早めに移動すること。



- ・周辺住民への配慮のため路上駐車および停車時のアイドリングを禁止します。
- ・本部会場(柳井紙工)駐車場(駐車場①)が満車の場合は、隣の平生町体育館の駐車場(駐車場②)を開放する。
- ・駐車場①が満車の場合は現場警備員の指示のもと駐車場②へ駐車すること。



- ・スタート地点までは交通ルールに従うこと。
- ・バイクチェック、サインシートはスタート地点にて行うので時間に余裕を持って移動すること。



- ・フィニッシュ後は頂上で待機をして一斉下山にて下山する。
- ・下山の際は規制解除しているので交通法規にのっとり走行すること。下山の際にはスタッフの指示に従うこと。
- ・下山時は中間地点(ハートランドひらお)で一度止まり小集団で下山をする。その下山指示はスタッフより案内をする。

# 第6回 JBCF 大星山ヒルクライム 大会特別規則

## Part1 General Aspects / 第1部 総務事項

### A. 第6回 JBCF 大星山ヒルクライム

一般社会の自転車競技に対する正しい知識と理解を深め、サイクルスポーツの進歩を促し青少年の心身の錬磨と高揚を図るとともに、日頃の修練の成果を試し、明日への成長の基礎とするため本大会を行う。

### B. チームカー

チームカーの運用は行わない。

### C. 救急処置

最寄りの二次救急対応病院

周東総合病院

山口県柳井市古開作1000番地1 電話番号 0820-22-3456 (代表受付)

※状況により別の病院に搬送される場合もあります。救急搬送時はチーム等の関係者が付添う事。

※レース会場では応急手当以外の処置は行いません。(救護所開設時間：8:00～競技終了)

## Part2 Technical Aspects / 第2部 競技事項

### ARTICLE 1. / 第1条 主催者

この第6回 JBCF 大星山ヒルクライムは、(公財)日本自転車競技連盟(JCF)及び、(一社)全日本実業団自転車競技連盟(JBCF)の規則の下に、JBCFが主催し、山口県自転車競技連盟が競技面を主管して開催される。当大会は、2019年10月13日に行われる。

### ARTICLE 2. / 第2条 参加について

この大会は、JBCF2019 加盟登録規程に従い、2019年JBCF時加盟登録完了者が、大会実施要項の申込方法の通りにエントリーした競技者が参加できる。また、JBCFが特別に認めた競技者が参加できる。

### ARTICLE 3. / 第3条 JBCFレースランキング

この大会は、「大会実施概要 2.競技内容」に記載のレーティングに従い、JBCF 2019 ロードレースポイント表に従い、ポイントが付与される。(JBCF 2019 競技運営規程 JET/JFT/JYT 第3章参照)

付与されたポイントは、JBCFレースランキングに反映される。

### ARTICLE 4. / 第4条 大会本部、ライセンスコントロール、チーム・アテンダントライセンスコントロール、マネージャーミーティング)について

大会本部は、P.6MAP②の「競技本部テント」とし、ライセンスコントロール、チーム・アテンダントライセンスコントロール、マネージャーミーティングの場所と時間については、「大会実施概要 1.スケジュールおよびP.4会場一覧」に記載の通りとする。

### ARTICLE 5. / 第5条 各種情報とコミュニケ

競技結果と、各種情報は、大会本部近くのインフォメーションボード、JBCFのホームページに掲載する。

### ARTICLE 6. / 第6条 ラジオツアー

ラジオツアーは、実施しない。

## **ARTICLE 7. / 第7条 スタート方式について**

マズスタート方式の個人ヒルクライムロードレースとする。

## **ARTICLE 8. / 第8条 ニュートラルサポートについて**

主催者によるニュートラルサポートは行わない。

## **ARTICLE 9. / 第9条 飲食料の補給について**

飲料水、食料の補給は一切認めない。オフィシャルの給水所を約4.0km地点に設ける。

## **ARTICLE 10. / 第10条 機材の補給について**

機材補給は安全を確かめ、競技進行の妨げにならないいずれの場所で行ってもよい。

ただし、機材交換を行った者は競技終了後、検車を受けること。

機材でサポートするチームスタッフは有効なライセンス保持者もしくは、JBCFチームアテンダント講習修了者とする。

競技中のコース内の移動は安全管理上の理由から一切認めない。

## **ARTICLE 11. / 第11条 タイムアウトについて**

関門は設置しない。

ただし、競技運営に支障がある場合、もしくは体調不良が明らかに認められる場合はコミッセルの判断により競技終了を宣告される場合がある。

## **ARTICLE 12. / 第12条ニュートラリゼーションについて**

ニュートラリゼーションは行わない。

## **ARTICLE 13. / 第13条 棄権、失格について**

失格、または棄権した競技者は、主催者による特別な許可のある場合を除き、競技を続けることも、非公式に追走することもできない。

## **ARTICLE 14. / 第14条 ペナルティ**

ペナルティは、JCF競技規則、及び JBCF 2019 競技運営規程 JET/JFT/JYTによる。

## **ARTICLE 15. / 第15条 表彰**

・この大会においては、最終順位について下記の通り、表彰される。

(1) P1クラスは実施しない

(2) E1、E2、E3 1位～3位 賞状、副賞 (JBCF 2019 競技運営規程 JET/JFT/JYT )

(3) F 1位～3位 賞状、副賞 (JBCF 2019 競技運営規程 JET/JFT/JYT )

※出走人数が5名以下の場合、1位のみ表彰とする。

※入賞対象者は大会終了時まで受付にて商品を受け取る。受け取り忘れの選手への対応は一切行わない。

・以上に加え、JBCF 2019 競技運営規程 JET/JFT/JYT規定に基づき、各ツアーリーダーが表彰される。

## **ARTICLE 16. / 第16条 チーム順位**

適用事項は無し。

## **ARTICLE 17. / 第17条 公式式典**

参加者は全員、主催者によって企画された種々の公式セレモニーに正しい服装で出席することを義務付ける。

各ツアーの首位の競技者には、それを示すリーダージャージを着用することを義務付ける。

## **ARTICLE 18. / 第18条 ドーピング・コントロール**

ドーピング・コントロールはJCF規則第99条に基づく。